

楽しさいっぱいの畑の野菜が収穫期

例年より一週間早い梅雨明けのあと、今年の夏は三十度を越える猛暑です。しかも、天候は不順で、台風は先日、十号が到来しました。局地的な豪雨で被害もたくさん出ています。

しかし、子どもたちは元気いっぱい、毎日、水遊びやプールで歓声を上げています。夏に思いっきり、全身の水遊びをすることが皮膚を鍛えることになります。そして、昼食をしつかりとり、昼寝もしつかりすることが、冬に向かって風邪を引きにくくする体力づくりにつながります。生活が文化的になっても、健康管理は昔も今も基本は変わらないのではないのでしょうか。今年の夏は思

う存分水につかり、日光を浴びてバランスのよい健康づくりを進めるように心がけています。

さて、「あいあい畑」には、夏の大様・スイカが収穫期を迎えています。「黒皮スイカ」と「小玉スイカ」です。それに、そうめんうりも数個実をつけています。さらに、落花生の花もたくさんついて楽しい限りの畑です。子どもたちは、プチトマトやししとう、きゅうりを収穫し、それを料理してもらうことで、うれしさいっぱいのおいしい食事を楽しんでいます。

今月は、お盆を中心に家庭保育のご協力をいただいて、職員も交代でお休みをいただきます。また、夏の

保育の終わりには「日暮しコンサート」で、子どもたちの楽しい夢作り、思い出作りに工夫を凝らしていきたいと思います。保護者のみなさんのご協力もよろしくお願いいたします。



黒皮のスイカ